

提案書評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点
1 事業目的の理解度		
事業目的の理解度	・フェア開催の意義や目的を的確に捉え、本市の多様性や魅力を理解したうえで、業務に対する考え方が的確に示されているか。	30
2 実施体制		
(1)実施体制	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。 ・役割分担が明確かつ適切であるか。 ・本市の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	30
(2)類似業務の実績	・全国都市緑化フェアに関する広報に関する業務のほか、これに類する行政催事等の類似業務の契約実績がどの程度あるか。 ・当該業務に関連した契約実績があって、業務を遂行するにあたり有益な知見があると判断できるか。	20
(3)実施能力	・組織として、実施内容に関する幅広い知見、遂行能力を有しているか。 ・円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	30
3 企画提案		
(1)各種計画の策定	・各種計画ごとに、関係資料やデータの収集・調査・集計・分析・とりまとめ方法等のプロセス明確に示されており、スケジュールが無理のない内容となっているか。	40
(2)実施運営業務等	・かわさきフェアの趣旨やロゴ等のデザインを踏まえて、市内外に幅広く周知し、より多くの人々を巻き込めるような、メッセージ性の高いデザインとするための情報分析・表現手法などの提案となっているか。 ・SDGsなどの視点を踏まえるとともに、ユニバーサルデザインやエコロジーデザインなどを考慮したうえで、かわさきフェアの趣旨を発信できるデザインを作成するための適切な表現の仕方が示されているか。	40
(3)独自視点及び創意工夫	・提案者のこれまでの業務経験やノウハウ、ネットワークを活かして、独自の視点や創意工夫がみられる提案が示されているか。	40
(4)業務に対する費用の妥当性	・仕様書を適切に反映した見積内容となっているか。不適当な金額設定とされていないか。	20
4 プレゼンテーション		
(1)説明能力	・提案内容の説明が明確で分かりやすく、伝わりやすいか。	10
(2)質疑応答	・回答内容が明快で適切であるか。	10
(3)担当者の能力	・業務の目的、内容を十分理解しているか。 ・本業務に関する専門的な知識を有しており、川崎市の現状等を的確に認識しているか。	10
(4)意欲・態度	・事業者、担当者として本業務に対する意欲はあるか。	10
(5)その他	・独創性や他の事業者より優れたノウハウがあるか。	10
合 計		300